

# 宮城県感染症発生動向調査情報

2023.5.8 ~ 2023.5.14 - 第19週 -

令和05年05月18日発行

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)	
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計
水痘			5 0.83			3 0.12	8 0.15	74
流行性耳下腺炎			1 0.17				1 0.02	25
感染性胃腸炎	22 5.50	36 3.60	31 5.17	27 4.50		133 5.12	249 4.61	6,846
手足口病		1 0.10				1 0.04	2 0.04	14
伝染性紅斑		2 0.20				1 0.04	3 0.06	21
突発性発しん		2 0.20	5 0.83	3 0.50		11 0.42	21 0.39	299
ヘルパンギーナ			1 0.17			2 0.08	3 0.06	10
インフルエンザ	21 3.00	61 3.81	10 1.00	30 3.00	6 1.50	161 3.93	289 3.28	7,395
新型コロナウイルス感染症	21 3.00	66 4.13	43 4.30	26 2.60	17 4.25	107 2.61	280 3.18	280
咽頭結膜熱	2 0.50		1 0.17			10 0.38	13 0.24	173
流行性角結膜炎						2 0.33	2 0.17	53
急性出血性結膜炎							0 0.00	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1 0.25	4 0.40	2 0.33	4 0.67		12 0.46	23 0.43	360
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0 0.00	2
無菌性髄膜炎							0 0.00	1
マイコプラズマ肺炎							0 0.00	12
クラミア肺炎(オウム病は除く)							0 0.00	0
RSウイルス感染症	5 1.25	1 0.10	12 2.00	3 0.50	2 1.00	8 0.31	31 0.57	485
感染症胃腸炎(ロタウイルス)							0 0.00	0
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)					1		
	川崎病			1				
	不明発疹症							

※ 新型コロナウイルス感染症の累計は第19週からの数値

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 3例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

仙南管内 女性1名(第17週)  
 気仙沼管内 女性1名  
 仙台管内 女性1名  
 結核(無症状病原体保有者)  
 塩釜管内 男性1名  
 大崎管内 女性1名  
 石巻管内 男性1名

3類感染症: 報告なし

4類感染症: E型肝炎

大崎管内 女性1名  
 レジオネラ症  
 仙南管内 男性1名

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌感染症

仙台管内 男性1名(*Klebsiella aerogenes*)  
 劇症型溶血性レンサ球菌感染症  
 仙南管内 男性1名  
 侵袭性肺炎球菌感染症  
 石巻管内 女性1名  
 水痘(入院例)  
 仙台管内 女性1名  
 梅毒  
 塩釜管内 男性1名(第16週)  
 仙台管内 男性1名  
 播種性クリプトコックス症  
 塩釜管内 女性1名(第18週)

## 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

インフルエンザ患者より

気仙沼管内

第19週採取分 インフルエンザA/H3

1件

感染性胃腸炎患者より

石巻管内

第16週採取分 ノロウイルスG II 群

4件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第16週採取分 (4.17~4.23)	第17週採取分 (4.24~4.30)	第18週採取分 (5.1~5.7)
インフルエンザウイルスA(H3)	1件	0件	0件
インフルエンザウイルス(解析中)	0件	2件	3件
Aデングウイルス	1件	0件	0件

## 【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

仙南管内 第16週採取分 オミクロン株 BA.5.2.6 1件  
 気仙沼管内 第16週採取分 オミクロン株 XBB.1.9.1 1件

## 4. 今週のコメント

### 【新型コロナウイルス感染症】

新型コロナウイルス感染症は5月8日から感染症法上の分類が5類に移行し、定点報告の対象となりました。新規患者数はこれまで全数を毎日公表していましたが、今週からは前週(月～日)までの患者数を県内88か所(うち仙台市41か所)の医療機関から報告いただき、翌週木曜に週1回公表します。また、ゲノム解析結果についてもこちらの週報で公表します。引き続き動向に注意して、基本的な感染対策に努めてください。

### 【感染性胃腸炎】

県内の定点医療機関からの患者報告数は前週の187名から249名と増加しており、保育施設等での集団感染事例からはノロウイルスが検出されています。感染性胃腸炎は冬期に流行のピークを迎えますが近年は年間を通して発生する傾向が見られており、気温が上昇すると、ウイルスだけでなく細菌を原因とする事例も発生することが懸念されるため、引き続き感染対策の徹底に努めてください。

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

警報・注意報はありません。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

